

佐久っ子剣道感謝祭 ガイドライン

❖ 大会に参加する人は…

選手、審判や役員の先生、大会のお手伝いをして下さる保護者の方は、全日本剣道連盟の稽古と大会のガイドラインを参考に、その大会が作成したガイドライン（本大会では佐久っ子剣道感謝祭ガイドライン）を守って大会に参加します。

❖ 以下のことが当てはまる人は、大会に参加できません

- ・体調がよくない人。
 - 熱がある（37.5度以上の人）。
 - かぜのような症状がある（咳がでる、頭がいたいなど）。
- ・家族や知り合いに、感染が疑われる人がいる場合。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ・見学者・保護者・観戦者（応援の方）。

※本大会では、**1家庭1名まで保護者の方が入場できます**。大会によって入場できる場合とできない場合がありますので、大会ごとによく確認してください。

❖ 大会の持ち物

- 関係者確認表（本大会では「健康チェック用紙」）

名前・住所・連絡先・朝はかった体温などを記入して大会に提出する用紙のことで、観戦される保護者の方を含む、**大会に関係する全ての人**が提出する必要があります。※大会によって、「健康チェック用紙」や「確認表」など、関係者確認表の呼び方や提出の仕方が違う場合があるので、大会の前によく確認しましょう。

家庭用マスク

面マスク

※試合の時以外も面マスクをつけるという人は面マスクだけでもよい。

面シールド（ガード）

剣道着、剣道具

飲みもの（お茶、スポーツドリンクなど）

タオル、ハンカチ

手を洗ったあとは、手を振り回して乾かしたり、剣道着や剣道具で拭いたりせず、必ずタオルやハンカチで拭きましょう。

❖ 大会会場に来た・待つ

大会の関係者（選手や審判員、保護者の方）は、自宅から大会へ来る時・帰る時もマスクをつけて、感染予防をしましょう。

会場での密集を避けるため、着替えはなるべく自宅で済ませましょう。

会場前で待つ場合はなるべく密集に注意し、**駐車場や車が通る場所には立たないこと**。会場前が狭い・待機人数が多いなどの理由から、ある程度空間を保つことが難しい場合は、車内で待つことも考えられます。

❖ 会場に入場する・荷物を置く

(1) 入場時は、なるべく行列にならないよう注意する。

(2) アルコールで手の消毒を行う。

(3) 体温をはかってもらう（大会によってはないところもある）。

※この時点で37.5度以上ある人は入場できません。

(4) **各団体ごとに指定された荷物置き場と観戦場所に荷物を置く。**

- (5) 受付に団体の代表一人が全員分の「健康チェック用紙」を提出する。

※入場される保護者の方も大会の関係者です。マスク着用やアルコール消毒、ソーシャルディスタンスの確保など、感染対策にご協力下さい。

❖ 新しい試合方法

- ① 面マスク、シールドを着用する。

面マスク：稽古も試合も**必ず着用**する。息苦しさを軽減するため、マスクと口の間には空間を作ったり、鼻を出して着用するとよい。個人に合うマスクを面マスクとして使用することができますが、医療用マスクなど、目が細かいマスクは酸欠を起こす可能性があるため、面マスクとして使うことは避ける。

シールド：全日本剣道連盟では「（着用を）強く推奨する」とされています。

- ② 鍔迫り合いを避ける（なるべくしない）。

鍔迫り合いになったら、すぐに分かれるか引き技を出し、**掛け声**（「ヤー！」）は**出さない**。ただし、引き技を打った時の発声（「メン！」「ドウ！」など）はよい。

❖ 試合以外の過ごし方

- 試合以外の時は、家庭用のマスクか面マスクをつける。
- 他の会場には入らない。廊下を走り回ったり、外に出たりしない。
- 保護者の方は一階フロア（試合場）に降りることができません。自分のことはなるべく自分でするか、チームメイトで助け合いましょう。
- こまめに手洗い、うがい、アルコール消毒を行う。
 - ✓ 手洗いは、30秒程度かけて、水と石けんでていねいに。
 - ✓ うがいは、口から出す水をなるべく静かにゆっくりと。

- ✓ アルコール消毒は、消毒液がかわくまで手にすりこむ。
- 自分や他の人の剣道具、手や足、その他の物や床、壁などをさわった手で顔を触らない。
- 少しでも「体調が悪いな」と思った人は、遠慮せず周りの先生に教えてください。特に緊急の時は、どこの誰先生でも大丈夫です。
- 会場には、大会関係者だけでなく会場のスタッフの方や他の利用者の方もいます。綺麗に利用しましょう。（例：トイレのスリッパを揃える、入り口や通路、駐車場に集団でかたまらない、など）。
- 自分の持ち物は自分で、各団体の持ち物は各団体が管理しましょう。
- ゴミは必ず自分で持ち帰りましょう。

《 メモ 》

